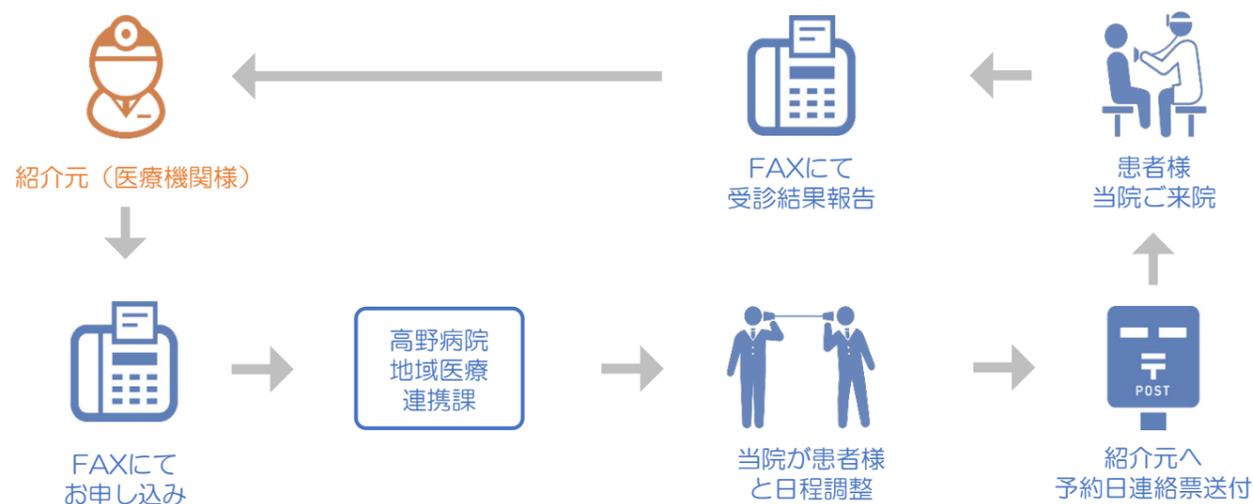


	月	火	水	木	金	土	日
午前	通常外来 高野正太	排便機能外来 高野正太	重症便秘外来 高野正博	重症便秘外来 高野正博	通常外来 高野正太	通常外来 担当医	通常外来 担当医
午後	休診						

毎週火曜日の午前中には、「排便機能の専門外来」も同時に行っています。便秘、便がでにくい、逆に「便やおならがもれる」「便を我慢できない」、便秘や下痢を繰り返すなど排便に関するお悩みを治療いたします。

### 紹介患者様のご紹介方法について

ご紹介頂く大切な患者様がスムーズに当院を受診できる様、予約システムを導入しております。紹介元の医療機関の皆様にはお手数をお掛けいたしますが、FAXにてご連絡くださいませ。



### 外来患者診察予約表 (兼診療情報提供書) について



当院ホームページよりダウンロードしてご使用ください。

「外来患者診察予約票 (兼診療情報提供書)」Wordファイル

「外来患者診察予約票 (兼診療情報提供書)」PDFファイル

### 担当窓口 (地域医療連携課)

予約受付時間 : 月曜日～金曜日 9:00 ~ 17:00 / 土曜日 9:00 ~ 12:00

連絡先 : FAX 096-320-6530 / TEL 096-320-6520

# Pelvic Functions

2020

4月

大腸肛門病センター高野病院

Vol.7

大腸・肛門リハビリテーション科 (大腸肛門機能科) 連携情報誌

新型コロナウイルスの感染拡大は留まるところを知らず、世界的にも、国内、県内においても厳しい状況が続いています。

このような状況下においても、大腸肛門の専門病院として役割を果たすために、近隣診療所の先生方や病院・諸施設との緊密な連携、そして地域住民の皆様との協力関係が大変重要であると考えておりますので、引き続き皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

今回のテーマは「直腸脱」です。

当院での治療方針や検査方法等を簡単ですがご紹介させて頂いております。皆さまの日常診療の一助となれば幸いです。



高野正太

大腸肛門病センター高野病院  
副院長、診療部長  
大腸肛門機能科および肛門科部長  
日本大腸肛門病学会専門医  
日本外科学会会員

# 【直腸脱に関する当院の治療】についてご紹介

## 【治療方法】

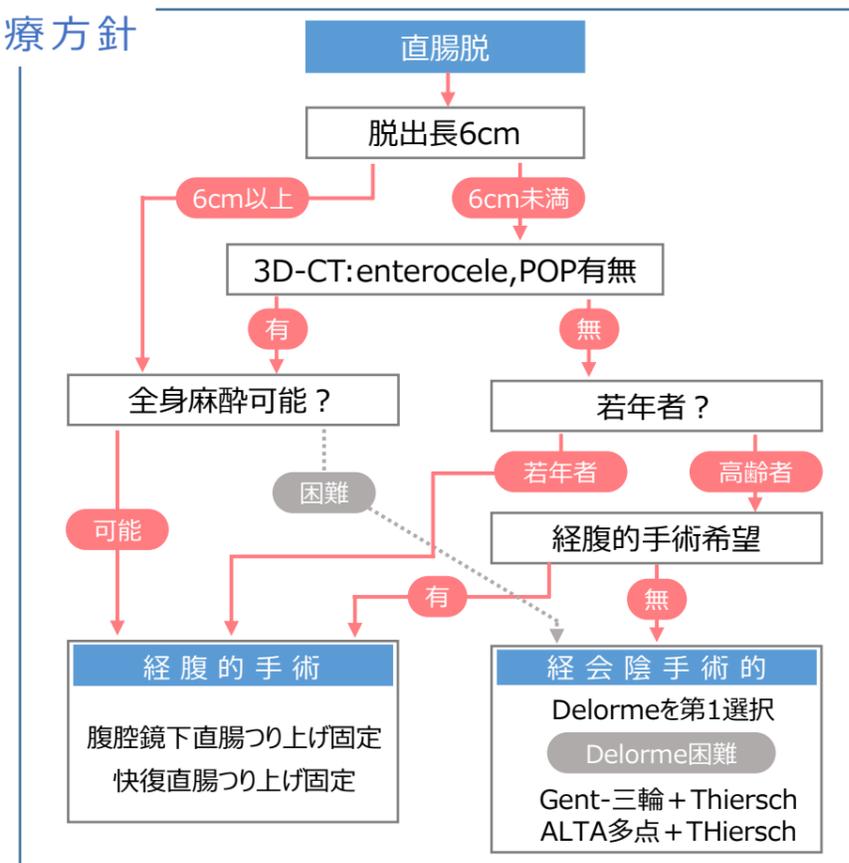
直腸脱の根治には手術が必要になります。手術方法として大きく分けて次の2つの方法があります。

### 経腹的手術

### 経会陰的手術

内容	・ お腹の方から直腸をつり上げて固定する方法	・ 肛門側から脱出した直腸を縫い縮めたり、肛門を脱出しない程度に狭小化する方法
利点	・ 再発が少ない（数%）	・ 腰椎麻酔で可能 ・ 体に対する侵襲が少ない
欠点	・ 全身麻酔が必要 ・ 体に対する侵襲が大きい （※腹腔鏡下手術で行うことで侵襲を小さくすることができます） ・ 開腹歴があると腹腔鏡でできないことがある	・ 再発がやや多い（10-30%） ・ 腹腔内に原因（小腸瘤など）があると治せない ・ 脱出長が長いとできない（術前脱出長6cm迄）

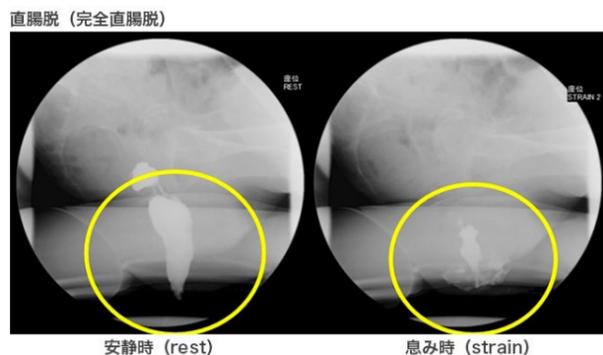
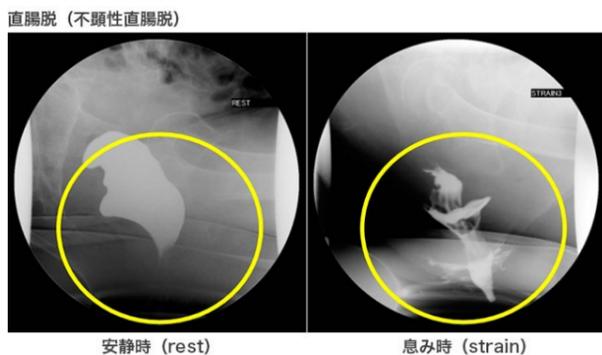
## 当院での治療方針



## 【分類】

直腸脱はの3つに分類されます。

- 1、肛門から脱出を認めない不顕性直腸脱（直腸重積）
- 2、肛門から粘膜のみの脱出を認める不完全直腸脱
- 3、筋層を伴って脱出する完全直腸脱



不顕性直腸脱の場合は怒責時に肛門内で直腸粘膜の全層が重積し肛門管を塞いでしまうように下降することが多く、また、完全直腸脱の場合は怒責時に直腸粘膜が筋層を伴って肛門より脱出してくる様子が観察されるなどがあります。この脱出により肛門管レベルでの腸管の内腔が狭小化を起こし排便困難を引き起こす場合があります。

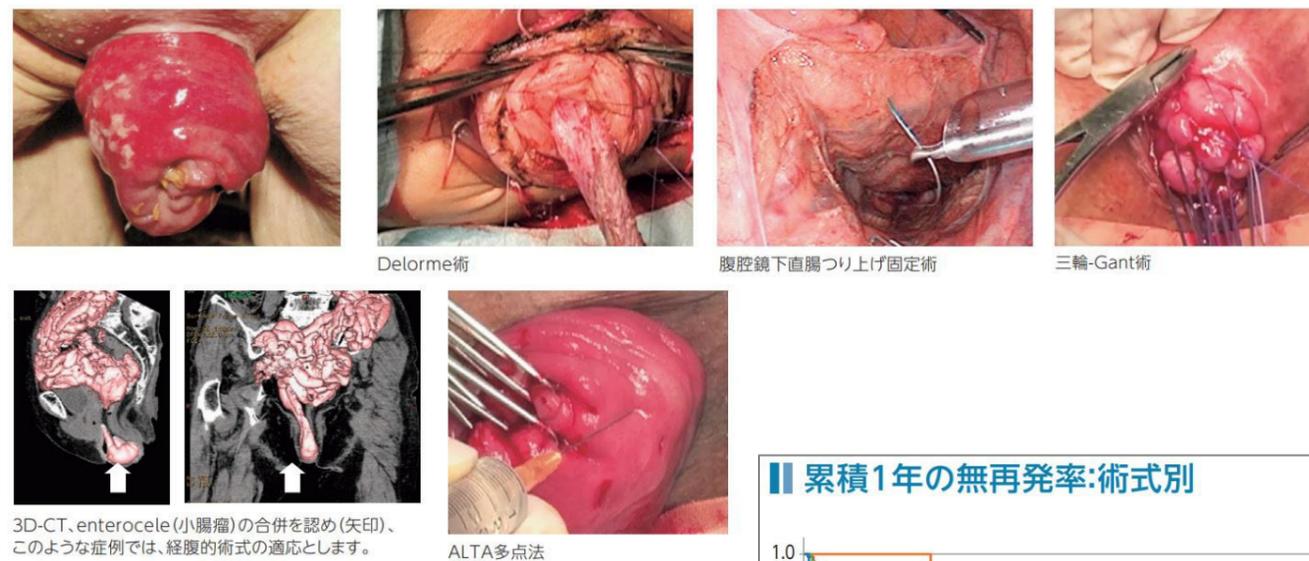
## 【術後のトレーニング】

術後に排便障害（便秘・便漏れ）を起こすことがあります。同時に、患者さんのQOL向上には、術後の排便コントロールと排便指導は重要と考えております。

そのため当院では、骨盤底筋の筋力アップを目的としたトレーニングや、BF（バイオフィードバック）療法によって、肛門を締める練習をして括約筋の強化等を行っております。

## 【治療】

患者様の症状・状態・ご希望に応じて術式を選択しています。平成30年度は、106名の患者さんに対して治療を行っております。



## 累積1年の無再発率:術式別

